

アイリックコーポレーション、インフォディオ

# 保険証券自動分析で特許取得

## AI搭載ディープラーニング技術活用

アイリックコーポレーションは、同サービスのスマートフォン

と会社の100%子会社であるインフォディオ

は6月18日、生命保険証券を自動分析するサービスで特許(第6887233号)を5月20日

に取得したと発表した。同サービスは、スマートフォンやタブレット等のカメラで生命保険募集人が撮影した生命保険証券を、AIを搭載したディープラーニング技術を活用して自動分析するもの。生命保険の世帯加入

率は88・7%(生命保険文化センター平成30年度「生命保険に関する全国実態調査」から)に上るが、加入後に送られてくる保険証券に記載されている保障内容や金額等を見ても、分かりにくいという現状がある。自動分析サービスでは、生命

保険募集人がスマートフォンやタブレット等のカメラで撮影するだけで、加入中の保険の内容が一目で分かるビジュアルで表示した「分析シート」を生成する。

これにより、AIによる自動読み取りと過去に販売された生命保険商品の特性などを、アイリックコーポレーションが独自に蓄積したビッグデータから自動分析を行い、これまで

の保険証券分析に要していた時間を最大90%以上短縮する(生命保険証券1枚の分析に、通常60分かかるところを5分で入力した場合)。

また、作業時間が短縮化されることにより、顧客とのコンサルティングにより多くの時間を費やすことが可能となり、保険分析や提案の業務品質の均一化につなげることができ

る。これまで、生命保険募集人が手入力でシステムに反映していたが、同社は業務効率化と分析サービス品質の均一化を目指して、本サービスを開発し運用している。

保険会社各社が過去に発売してきた保険商品は膨大な数に上り、保険証券は各社ごとにフォームも記載内容もばらばらで多岐にわたっている。

このままでは、生命保険募集人がスマートフォンやタブレット等のカメラで撮影するだけで、加入中の保険の内容が一目で分かるビジュアルで表示した「分析シート」を生成する。

また、作業時間が短縮化されることにより、顧客とのコンサルティングにより多くの時間を費やすことが可能となり、保険分析や提案の業務品質の均一化につなげることができ

る。これまで、生命保険募集人が手入力でシステムに反映していたが、同社は業務効率化と分析サービス品質の均一化を目指して、本サービスを開発し運用している。

このままでは、生命保険募集人がスマートフォンやタブレット等のカメラで撮影するだけで、加入中の保険の内容が一目で分かるビジュアルで表示した「分析シート」を生成する。

また、作業時間が短縮化されることにより、顧客とのコンサルティングにより多くの時間を費やすことが可能となり、保険分析や提案の業務品質の均一化につなげることができ

る。これまで、生命保険募集人が手入力でシステムに反映していたが、同社は業務効率化と分析サービス品質の均一化を目指して、本サービスを開発し運用している。